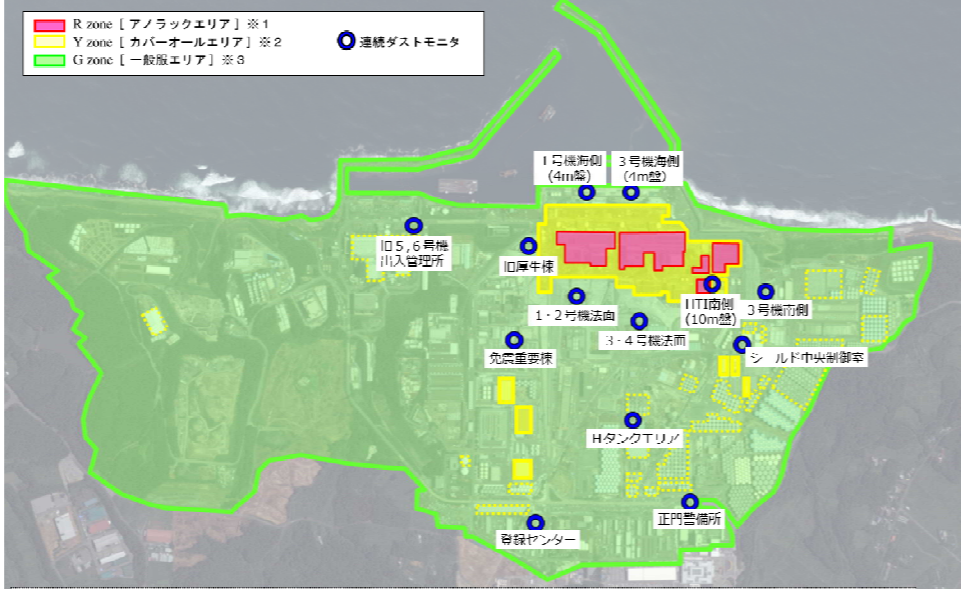


労働環境改善スケジュール

分野名	活動	作業内容	これまで1ヶ月の動きと今後1ヶ月の予定		4月		5月				6月				7月		8月		備考
			23	30	7	14	21	28	4	11	18	下	上	中	下	前	後		
防護装備	1	防護装備の適正化検討  ※管理対象区域を3つのゾーンに区分し、休憩所や装備交換所で、各区分に応じた防護装備を着用することで、作業時の負荷軽減による安全性と作業性の向上を図る。	検討・設計	管理対象区域の運用区分及び放射線防護装備の適正化検討															
			現場作業	管理対象区域の運用区分に応じた放射線防護装備の適正化															
防災安全	2	重傷災害撲滅、全災害発生数の推移  ・熱中症予防対策の実施(5~9月)	検討・設計	▼2016年度災害発生状況、2017年度安全活動計画(4/27公表) 情報共有、安全施策の検討・評価															
			現場作業	熱中症予防対策の実施(5~9月)															
健康管理	3	長期健康管理の実施  ・検査対象者・医療機関等からの問い合わせ対応及び検査費用の精算手続き	検討・設計	健康相談受付															
			現場作業	【検査受診期間】検査対象者・医療機関等からの問い合わせ対応、検査費用清算手続き															
労働環境改善	4	継続的な医療職の確保と患者搬送の迅速化  ・1F救急医療室の7月~9月の勤務医師調整	検討・設計	各医療拠点の体制検討															
			現場作業	1F救急医療室6月までの医師確保完了															
要員管理・労働環境改善	5	作業員の確保状況と地元雇用率の実態把握  ・作業員の確保状況(4月実績/6月予定)と地元雇用率(4月実績)についての調査・集計	検討・設計	▼作業員の確保状況調査依頼 作業員の確保状況集約▽															
			現場作業	作業員の確保状況(4月実績/6月予定)と地元雇用率(4月実績)についての調査・集計															
要員管理・労働環境改善	6	労働環境・生活環境・就労実態に関する意見交換及び実態把握  ・意見交換及び実態把握に基づく解決策の検討・実施・結果のフィードバック	検討・設計	労働環境・生活環境に関する実態把握・解決策検討・実施															
			現場作業	協力企業との意見交換会(6月下旬)▽ 協力企業との意見交換会(7月下旬)▽															
車両点検整備	7	構内専用車両の点検整備  ・未点検の構内専用車両の整備計画の検討・策定(6月分)	検討・設計	新規追加 未点検の構内専用車両の整備計画の検討・策定(6月分)															
			現場作業	未点検の構内専用車両の整備の実施															

分野名	活 り	作業内容	これまで1ヶ月の動きと今後1ヶ月の予定		4月		5月				6月			7月	8月	備 考
			23	30	7	14	21	28	4	11	18	下	上	中	下	
労働環境改善			 <p> <span style="color: red;">■</span> R zone [アノラックエリア] ※1  <span style="color: yellow;">■</span> Y zone [カバーオールエリア] ※2  <span style="color: green;">■</span> G zone [一般般エリア] ※3         </p> <p> <span style="color: blue;">●</span> 連続ダストモニタ         </p> <p>           1号機海側 (4m壁)    3号機海側 (1m壁)            ID5,6号機 出入管理所    10号機棟            1・2号機法面    11号機棟 (10m壁)    3号機市側            免震重要棟    3・4号機法面    シールド中央制御室            Hタンクエリア            登録センター    正門警備所         </p> <p> <small>※1 1～8号機原子炉建屋内、及び1～4号機タービン建屋並びに周辺建屋のうち汚染水を保有するエリア</small>  <small>※2 黄色点線のY zoneは、濃縮塩水等を取り扱う作業など汚染を伴う作業を対象とし、トリートメント作業計画時の現場調査などは、G zoneの範囲とする。            なお、上記以外においてもG zone内で高濃度粉じん作業(離陸船体等)や濃縮塩水等のタンク移送ラインに關する作業を行う場合は、Y zoneを一時的に設定する。</small>  <small>※3 図中のG zoneの他、共用ホール、建屋2・3階の一部エリアも対象とする。</small> </p>													
				<p>図10-10 作業スペースのゾーン分け (a) (b) (c) (d) (e) (f) (g) (h) (i) (j) (k) (l) (m) (n) (o) (p) (q) (r) (s) (t) (u) (v) (w) (x) (y) (z)</p>												